

令和6年度第1次補正予算 「地域大学のインキュベーション・産学融合拠 点の整備」に係る 補助事業 提案書

項目	名称等記入欄	
大学等機関名称		
施設名	※仮称でも可	
共同提案をする 大学等名称		
参画協力機関	※自治体名（任意）・企業名（任意）	
テーマ分類 (該当するものに ○。①または③の 選択は必須。)		①インキュベーション施設・設備の整備
		②企業との共同実験施設・設備の整備
	○	③オープンイノベーション推進施設・設備の整備

申請内容まとめ ○○大学/専門学校：拠点名

事業の概要：2-3行で事業内容を簡潔に記載

- ○○を活用し、○○を行うための○○を整備する。

※赤字の説明文や記載例は提出時には削除ください。

主なKPI：設定したKPIのうち主要なものを記載ください。
※選択した類型ごとに記載ください。
※表は適宜削除ください。※行は適宜追加ください。

インキュベーション施設	3年後	5年後
○○○○	○	○
○○○○	○	○

企業との共同研究実験施設	3年後	5年後
○○○○	○	○
○○○○	○	○

オープンイノベーション推進施設	3年後	5年後
○○○○	○	○
○○○○	○	○

場所：○○キャンパス（新築/改築）
交付額：○億円（補助対象額：○億円）
参画協力機関：○○、○○、○○…

主な交付要件：設定した交付要件のうち主要なものを記載ください。
※行は適宜追加ください。

○○○予定率	○%
○○○企業数（社）	130
○○○○	○○○○○○

全体の概要について、
1枚でまとめてください。

整備する施設に関連するポンチ絵
※その他スペースが余る場合にはポンチ絵の追加は自由。

本事業の目的等

目的

※本事業の目的、概要を記載いただくとともに、申請段階での重点取組を特定してください。

概要

重点取組

フォントサイズ14以上で、
本スライド1枚内に収まる
ように記載してください。
枠のサイズは変更いただいて問題ありません。

大学等のこれまでの取組・強み

- ※大学等で実施してきた産学連携に関連する取組を記載願います。
- ※既存の取組と本プログラムで取り組む事項の関係性がわかるように記載願います。
- ※Jイノベーション、J-NEXUSに参画している大学等や、文部科学省・科学技術振興機構（JST）の共創の場形成支援、地方大学・地域産業創生交付金で採択されている大学等は審査の際に加味します。

フォントサイズ14以上で、
本スライド1枚内に収まる
ように記載してください。

施設概要

(実施場所) ※所在地、大学等の敷地における
位置・形状・地形のわかる地図
(付近見取図、配置図)

(敷地面積) ○,○○○ m²

(敷地の所有関係) ※大学等の所有か、借地
の場合には所有者名と契約内容

(延床面積) ○,○○○ m²

※既存施設の改修の場合、施設の全
体か一部かの別、一部の場合には
全体の所有者と対象とする部分の
権利関係について記載

フォントサイズ14以上で、
本スライド1枚内に収まる
ように記載してください。

施設概要

(平面図・立面図) ※縮尺1/200程度で、事業内容が分かる実施図面として、機能や配置など、面積や事業費の算定の根拠となる図面を添付

※全体像が分かるように縮尺は自由に設定し、縮尺の記入もお願いします。

※オープンイノベーションに資する工夫を行う区画については **OI区画** と記載ください。
またどのように工夫するか分かるように記載ください。

椅子や移動式机など“建物に造り付けない什器”は、OI区画内で適切に管理される場合のみ、補助対象とできます。

フォントサイズ14以上で、
本スライド5枚内に収まる
ように記載してください。

①補助事業者としての実施体制

※事業のガバナンス体制、参画協力機関との連携体制、施設の管理者や運営マネージャー等の役割分担、連携体制等について、図や表も用いて記載してください。

フォントサイズ14以上で、
本スライド1枚内に収まる
ように記載してください。

②補助事業者としての財政的健全性 事業経費（収入）

収入：(自己資金)資金調達計画

(千円)

拠出主体・方法		予算額	使途の拘束要件と、調達の状況・見込み等
大学予算		111,111	
融資		111,111	
外部資金	寄付		
	出資		
	他		
自己資金総額			

※外部資金については、拠出主体と方法等について記載してください。

参考：その他本事業の実施に必要な設備等

拠出主体・種類等	金額(目安)	内容、本事業との関連性
〇〇社・(設備等の種類・名称)	111,111	
	111,111	

③補助事業経費等の妥当性 事業経費（支出）

支出：本事業積算内訳

（千円）

経費区分及び内訳	本事業に要する経費 （総事業費）	補助対象経費	補助金申請額
I. 調査設計費 （委託費、 報償費、 旅費、 会議費、 通信費、 補助人件費）	111,111	111,111	111,111
II. 工事費 （外注費）	111,111	111,111	111,111
III. 研究開発設備費 （外注費、 備品費）	111,111	111,111	111,111
合計（補助金見込額）	111,111	111,111	111,111

※内訳も記載してください。

※公募申請時点での見込みを記載ください。
（採択後、事務局、経済産業省と調整した
上で決定することとなります。）

④工期の妥当性

施設整備のスケジュール・ロードマップ（補助対象期間）

項目	R7.3		R8.3
			文章で記載する場合は フォントサイズ14以上で、 本スライド1枚内に収まる ように記載してください。 枠のサイズは変更いた だいて問題ありません。
			ただし、必要事項が記載 されていればこのフォー マット使用せず、自由 に記載いただいて構いま せん。
			※昨今の社会情勢（物 価高騰等）の状況を踏 まえた上で記載くださ い。

⑤ 地域経済活性化に向けた波及効果

審査基準の5つの項目ごとに、
要点を記入してください。

フォントサイズ14以上で、⑤～⑨あわせて本
スライド2枚内に収まるように記載してください。
枠のサイズは変更いただいて問題ありません。

なお、複数類型を選択する場合や複数施設
を一体的に整備する場合に本様式の枚数で
は記載内容が超過してしまう場合には、最大
2枚まで追加いただいてもかまいません。

⑥ 研究開発及びその実用化による経済におけるイノベーション創出

⑦適切な施設・設備の維持・運営体制と持続可能な経営の実現に向けた取組

⑧企業・スタートアップ、VC、他の大学・高等専門学校等の教育研究機関、自治体等の巻き込み

⑨研究の先端性

○標準KPI

【類型①】インキュベーション施設・設備

フォントサイズ14以上で記載してください。
1ページで収まらない場合はページを追加してください。

指標(テーマ別KPI)	現状値 (わかれば)	目標値	
		3年後	5年後
・ディープテック分野の大学等発スタートアップ創出数	111,111	111,111	111,111
・ディープテック分野の大学等発スタートアップ創出支援に向けたギャップファンド等の支援規模(総額、件数)	111,111	111,111	111,111
・ディープテック分野の大学等発スタートアップの外部資金調達額(エンジェル投資家、VCからの出資等)	111,111	111,111	111,111
・社会実装創出数(研究の特許化、製品の商品化等)(※創出数だけではなく、それに向けた大学等の産学官連携に係るマネジメント力を評価)	111,111	111,111	111,111
・ディープテック分野の大学等発スタートアップ育成数(シード・アーリー・レイターステージ、M&A、IPO等)	111,111	111,111	111,111
・ディープテック分野の大学等発スタートアップ創出に向けた支援プログラム内容(マッチング、VC接続等)	111,111	111,111	111,111
・施設・設備の継続的な運営を可能にする目指すべき自立的なエコシステム全体の考え方	111,111	111,111	111,111

画面右にある該当するタイプの表を利用してください。

○独自KPI (任意)

指標(独自KPI)	現状値 (わかれば)	目標値	
		3年後	5年後
	111,111	111,111	111,111
	111,111	111,111	111,111
	111,111	111,111	111,111

⑩KPI補足資料 実施スケジュール・ロードマップ 事業フォローアップ期間^{0 1}

項目	R8	R9	R10	R11	R12
				文章で記載する場合は フォントサイズ14以上で、 本スライド1枚内に収まる ように記載してください。 枠のサイズは変更いた だいて問題ありません。 ただし、必要事項が記載 されていればこのフォー マット使用せず、自由 に記載いただいて構い ません。	

⑪ 交付要件

○ 共通

指標	要件
・入居予定率または施設利用予定率	111,111
・施設の運営計画（資金調達、運営責任者やスタッフの確保・育成、多様な主体とのネットワークの形成や連携に向けた計画、段階的なイノベーション機能の充実など）の策定・実行状況	111,111

画面右にある該当するタイプの表を利用してください。

【類型①】インキュベーション施設・設備

指標	要件
・施設整備前の先行的な取組の実施（大学等発スタートアップの育成掘り起こし等）	111,111
・大学等発スタートアップからの資金循環に向けた関連制度の整備状況（※大学等へのストックオプションの付与などの具体的な施策）	111,111